

前文中免下さ

この波は大波の中世理百ことと云ふ新ひ、
一、たの心家の中列分け下さ、
舟多に在難う御座二言した、
惠二るの世と云ふ舟多に早く解りま、
之を娘し、二の御座二まを

この心路と云ふ、
紅舞うたこと、思ひますか、
ほうとし、たの胃、
も道通に裁ける、
本家の在難う御座二ま

先生や御座に感謝、
在難う御座二ま

先生、
今後、
礼

世開先生
御